

伏見小だより



伏見っ子

令和元年度 1月号

R2.1.7 発行

学校の教育目標

よく考え仲間とかかわって
行動できる子

明けましておめでとうございます

校長 佐野 政紀



伏見小学校のみなさんとそれぞれのご家庭、地域の皆様にとりまして、本年が実りと幸の多い年となることを心よりお祈りいたします。

伏見っ子は、どんな冬休みを過ごしたでしょうか。一人一人が決意を新たに、新年、そして今日の始業式を迎えたことと思います。3学期は短いですが、学年のまとめと進級・進学に向けて大切な学期です。特に、6年生は卒業証書授与式に向けて、カウントダウンが始まります。体調には十分注意して、粘り強く努力し続けることを期待しています。各学年は、1年間仲間とかかわって行動してきた学年・学級の仕上げと新しい学年に向けて力を蓄える学期です。3学期は「0」学期とも言われます。次年度に向けた準備の学期です。

時節柄、かぜやインフルエンザの流行等も心配されますが、うがい・手洗いの励行、規則正しい生活、バランスのとれた食事及び十分な睡眠、寒さに負けず縄跳び等に積極的に取り組み、健康で充実した学校生活を送ることができるよう、全教職員で児童一人一人への指導・支援に努めます。昨年同様、深いご理解・ご協力の程よろしくお願いいたします



【門松 (かどまつ)】…新年に歳神を迎える依代 (よりしろ) として家々の門口に立てて飾る松。松飾り、飾り松、立て松とも言う。新年の季語。見事な門松をクリーン部の方々が校門に飾ってくださいました。